

第一線の講師陣がダイレクトマーケティングのノウハウをあなたに!

第28回

# DM制作教室

2014年9月25日(木)・26日(金)

DM制作の  
基礎を2日間で  
修得できる

さらに

特典

参考書籍  
2冊進呈

「DMの教科書」  
進呈



「成功するDMの極意 全日本DM大賞年鑑2014」  
進呈



全講座を受講の  
受講者に  
認定証を  
授与

## DM制作教室 受講者の声

- ・現場で実践してきた経験のなかから話される講義内容には説得力があり、プログラムやタイミングについて深く考えるきっかけになった。(広告制作業)
- ・ワークショップを通して、他社の人の意見がきけたことが、立場(売るもの)によって感じ方が違うと役に立った。(通販業)
- ・今まで考えていた「コピー」の概念が変わった。発想がとても興味深かった。(印刷業)

**日時** 2014年9月25日(木) / 10:00~17:00 (受付 9:30~)  
26日(金) / 10:00~17:00 (受付 9:30~)

**会場** 日本印刷会館(東京・中央区新富) 2階 会議室

**受講料** 会員: 1名 63,000円(税別) 1社複数名申込みは2人目より53,000円(税別)に特別割引  
一般: 1名 90,000円(税別) 1社複数名申込みは2人目より80,000円(税別)に特別割引

**特典** 「DMの教科書」  
「成功するDMの極意 全日本DM大賞年鑑2014」

**申込締切日** 8月29日(金)

**申込方法** 「参加申込書」または協会HPの「申込みフォーム」よりお申し込みください。  
※参加には事前課題の提出が必須となります。詳細は受講者の方に別途メールでご連絡いたします。  
協会HP「DM制作教室」  
(<http://www.jdma.or.jp/seminar/product.php>)

**お問合せ** 一般社団法人 日本ダイレクトメール協会事務局  
TEL 03-5541-6311



日本印刷会館(中央区新富1-16-8)  
TEL 03-3551-5011  
<http://www.jfpi.or.jp/kaikan/>

**JDMA** 〒104-0041  
一般社団法人日本ダイレクトメール協会  
東京都中央区新富1-16-8  
日本印刷会館6F  
TEL 03-5541-6311 FAX 03-5541-6322  
URL: <http://www.jdma.or.jp>

# 事前課題や2つのワークショップ、そして 充実した講習でDM制作をマスター

開催日 **2014年9月25日(木)・26日(金)** 会場 **日本印刷会館**

## タイムスケジュール

※講師・講座内容は都合により変更することがあります。※講師名は敬称略

1日目 9/25(木)						
10:00~10:10	10:10~12:00 (110分) ※休憩含む	12:00~13:00	13:00~13:50 (50分)	14:00~14:40 (40分)	14:50~17:00 (130分) ※休憩含む	
オリエンテーション	<b>①クリエイティブ ~DM制作の基本~</b> ■ダイレクトマーケティング概論 ■ダイレクトメールの企画と戦略 ・ターゲットデータ分析 ・オファーの種類と表現方法 ・クリエイティブ戦略とレスポンスアップの方法 講師：有田 昇	昼食	<b>②知っているようで知らない!?郵便法規 ~制作上の落とし穴はココだ~</b> ■郵便法規 ■広告郵便、ゆうメールなど 講師：吉岡 英彦	休憩	<b>③相談事例からみた 信書のガイドライン</b> ■信書のガイドラインの説明 ■総務省に寄せられたDMに関する相談事例の紹介 講師：総務省 担当官	<b>④レスポンスDM コピーライティングAtoZ ~そのキモをワークショップで体得する~</b> ■レスポンスDMコピーとは? ■一般広告のコピーとDMコピーの違い ■ワークショップ 講師：大槻 陽一
2日目 9/26(金)						
10:00~11:50 (110分) ※休憩含む	11:50~13:00	13:00~14:00 (60分)	14:10~15:20 (70分)	15:40~16:50 (70分)		
<b>⑤DM研究レポート ~クロスメディアにDMを組み入れたアプローチ法~</b> ■最近、元気が良い通信販売業界の使い方をはじめ、クロスメディアの中でのDM活用術を新・旧の成功事例から学ぶ。 講師：吉岡 英彦	昼食	<b>⑥DM制作のヒントI</b> ■自分に届いたDMを検証 ■DMのリバースエンジニアリングとは ■DMリバースエンジニアリング事例紹介 講師：吉川 景博	<b>⑥DM制作のヒントII (ワークショップ)</b> ■DMのリバースエンジニアリング 実践ワークショップ(実際のDMを使いワークショップ) 講師：吉川 景博	<b>⑥DM制作のヒントII (チーム発表)</b> ■DMのリバースエンジニアリング 実践ワークショップ(実際のDMを使いワークショップ、改善ポイント発表) 講師：吉川 景博	休憩・発表準備 修了式	

ダイレクトマーケティング界をリードする講師陣が、スキルアップと認定資格を保証します。

 <p><b>有田 昇</b> (有)アリゴー 代表取締役</p>	<p>DMコンサルタント。1968年に大阪外国語大学(現・大阪大学)英語科卒業後、コピーライターとして日本リーダースダイジェスト社に入社。その後、マックヤンエリクソン博報堂でプランニング・マネージャーとしてDMの企画から制作・実施・分析まで総合的に関わる。96年にDMコンサルティングを中心業務とするアリゴーを設立し、多くの企業のDMを指導している。</p>	<p>上智大学などでDM講義。全日本DM大賞審査委員などを歴任。著書「実践 一通のDMでお客様の心をつかむ法」「効果が出ないDMの作り方」(ともに中経出版)および神田昌典氏との対談CD「誰も知らないDMの奥の手」は、実践的なDMの教科書としてロングセラーになっている。</p> <p>■一般社団法人日本ダイレクトメール協会:理事</p>
 <p><b>大槻 陽一</b> (有)大槻陽一計画室 代表取締役 ワード・アーキテクト</p>	<p>コミュニケーション&amp;DMメタポ診断士。1956年、京都生まれ。レナウン宣伝部でコピーライターとして広告人生をスタートさせ、ブランドマーケティングを学ぶ。日本初の専門エージェンシー、第一企画ラップアンドコリンズ(現(株)ADKダイアログ)の創業メンバーとしてニューヨーク研修で初めて本場のダイレクトマーケティングに触れ、CDとして、異業種の通販参入のクリエイティブを多数経験。大広クリエイティブ局CDとしてマスマーケ</p>	<p>ティングを再度学び、89年に独立。通販企業のみならず多様な企業・業態に対してダイアログとユニバーサルデザインに基づくコミュニケーション領域でのサポートとアドバイスをこなす。著書に「よくわかる販売促進入門」(共著:日本能率協会マネジメントセンター)、「こんな「間違いDM」作っていませんか?」(日本印刷技術協会)など。「月刊プリバリ印」でDMクリニックの連載を持つなど専門雑誌にも寄稿。家の光協会の全国JA中央会主催セミナー講師も勤める。</p> <p>■全日本DM大賞最終審査委員(第24回~28回)。</p>
 <p><b>吉岡 英彦</b> (株)電通ダイレクトフォース ダイレクトマーケティング コンサルタント シニアクリエイティブ ディレクター</p>	<p>1978年、(株)CBSソニー 販売促進部入社。1980年、(株)ジャパングラフィックスから1986年、(株)電通ワンダーマンダイレクト(現(株)電通ワンダーマン)へ。27年以上にわたりダイレクトマーケティングのクリエイティブに関わる。2008年7月1日より(株)電通ダイレクトフォースへ転籍。</p>	<p>賞歴:第2回全日本DM大賞郵務局長賞/織研新聞大賞佳作/第5回全日本DM大賞部門賞金賞/エコー賞入選/第6回・第12回全日本DM大賞日本DM協会会長賞/第55回カンヌ国際広告祭 ライオンダイレクト ショートリスト入賞他。</p> <p>■一般社団法人日本ダイレクトメール協会: ダイレクトマーケティング委員</p>
 <p><b>吉川 景博</b> フュージョンDMC株式会社 代表取締役</p>	<p>1993年大手小売業入社。マーケティング部門にて広告全般を担当。主に顧客戦略策定、FSP開発、データ分析等、顧客データを活用したプロモーションを実践。2005年に独立。複数企業のマーケティング戦略立案、営業支援顧問などを請け負う。全国でセミナーを幅広く展開。全日本DM大賞多数入賞。</p>	<p>■米DMA公認ダイレクトマーケティングプロフェッショナル ■一般社団法人日本ダイレクトメール協会: ダイレクトマーケティング委員長 ■全日本DM大賞二次審査員</p>
<p>総務省 情報流通行政局 郵政行政部 郵便課 担当官</p>	<p>総務省 情報流通行政局 郵政行政部 郵便課では、郵便法に規定された信書の定義に基づき、信書に該当する文書を分かりやすく説明した「信書に該当する文書に関する指針(信書のガイドライン)」を策定している。</p>	<p>また、リーフレットの配布、説明会や個別訪問等を通じ、信書制度について幅広く周知広報活動を行うとともに、事業者・利用者から信書に関する照会・相談を受け付けている。</p>